

2 年	単 元 名	1. ビーバーの大工事 動物のひみつを見つけよう
(教科) 国語		

1. 単元の目標

動物について書かれた本や文章などを読み、文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、分かったことなどを紹介することができる。

2. 学校図書館活用のポイント※目標との関連も踏まえて

動物について書かれた本や図鑑を読み、その動物のすごさをまとめて動物図鑑を作るために並行読書を進められるようにする。

3. 授業での活用場面

学習活動	学校図書館の関わり
<p>○「ビーバーの大工事」の本文をもとに、「ビーバーのひみつ図鑑」を作る</p> <p>○本を使って調べる方法を学習する ・目次、索引</p> <p>○図鑑を読み、調べたい動物のひみつを情報カードにまとめ、動物ひみつ図鑑を作る。</p> <p>○友達の作った動物ひみつ図鑑を読み、感想を伝え合う。</p>	<p>○図鑑(目次、索引)の使い方の指導</p> <p>○並行読書用の本を集めてもらう</p> <p>○図鑑から情報を集める</p>

4. 考察（成果や課題等）

教材文を用いて図鑑の作り方を全員で確認したのち、各自が調べたい動物について図書資料を使い情報を集めたことで、活動が明確になり主体的に学習を進めることができた。目次と索引の使い方を学習したことで効率よく調べたい動物の情報を見つけている児童が多かった。すごいところ図鑑における「すごいところ」の意味の共通理解が不足しており、意外なところ、びっくりするところをうまく探せない児童もいた。児童が調べたい動物とひみつが分かりやすく載っている本がある動物に違いがあった。したがってどんな動物だと調べ学習がスムーズに進みそうか、事前に図書資料を十分に確認する必要があった。